

アイリスグループ

アイリスオーヤマ株式会社
株式会社アイリスプラザ
アイリスフーズ株式会社
アイリスアグリノベーション株式会社
アイリスチトセ株式会社
株式会社ホウトク
アイリス・ファインプロダクツ株式会社
アイリスソーコー株式会社
株式会社アイリスプロダクト
ISロボティクス株式会社
株式会社アイリスロボティクス
株式会社シンクロボ
アイリス電工株式会社
株式会社アイリステックサービス
株式会社オーヤマ
合同会社アイリスホールディングス
大連アイリス工貿有限公司
大連アイリスオーヤマ發展有限公司
大連アイリス生活用品有限公司
大連アイリス木製品有限公司
大連アイリスペットフード有限公司
大連アイリス国際貿易有限公司
アイリス生活用品蘇州有限公司
アイリス生活用品広州有限公司
アイリス生活用品天津有限公司
IRIS USA, Inc.
IRIS OHYAMA EUROPE B.V.
IRIS OHYAMA FRANCE
IRIS KOREA CO., LTD.
IRIS OHYAMA TAIWAN CO., LTD.
IRIS OHYAMA (THAILAND) CO., LTD.
IRIS OHYAMA VIETNAM CO., LTD.

www.irisohyama.co.jp

IRIS GROUP
PROFILE
2026

アイラブ アイデア



たったひとつのアイデアがあれば、
様々な人の様々な悩みを解決できる。
毎日の暮らしを豊かなほうへ変えられる。
人の心を驚きと感動で満たすことができる。
それだけじゃない。
時代の変化にスピーディに対応し、
逆境を乗り越える道を切り拓ける。
地域や社会に貢献し、
日本の未来を良くすることだってできる。

私たちアイリスオーヤマは、
アイデアを愛し、
アイデアで愛される会社であり続けたい。
私たちは信じています。
これからの時代に、いちばん必要なもの。
それは、アイデアなんだ。



企業理念

- 1 会社の目的は永遠に存続すること。
いかなる時代環境に於いても利益の出せる仕組みを確立すること。
- 2 健全な成長を続けることにより社会貢献し、利益の還元と循環を図る。
- 3 働く社員にとって良い会社を目指し、会社が良くなると社員が良くなり、
社員が良くなると会社が良くなる仕組みづくり。
- 4 顧客の創造なくして企業の発展はない。生活提案型企业として市場を創造する。
- 5 常に高い志を持ち、常に未完成であることを認識し、
革新成長する生命力に満ちた組織体をつくる。

アイリスグループ

代表者：会長 大山 健太郎
グループ社数：32社
売上高：7,949億円(2025年度)
従業員数：13,670名(2026年1月時点)

アイリスオーヤマ株式会社

代表者：代表取締役社長 大山 晃弘
設立：1971年4月
事業内容：生活用品の企画、製造、販売
資本金：1億円
売上高：2,458億円(2025年度)
従業員数：6,303名(2026年1月時点)



アイリスグループの事業

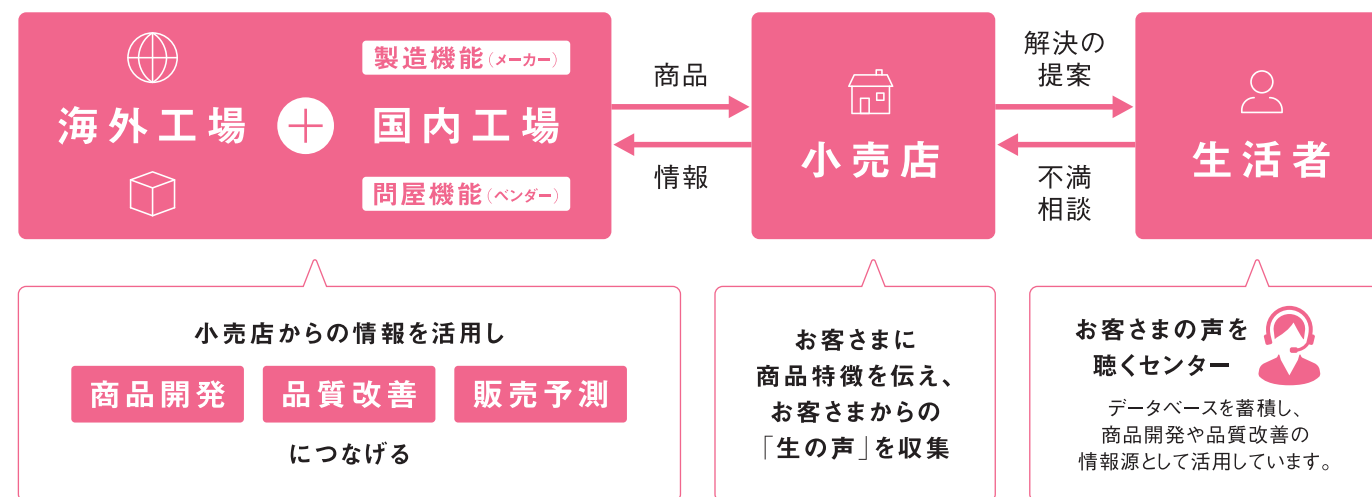
顧客起点で事業を展開。いかなる時代環境に於いても利益の出せる仕組みを確立しています。

B to C 事業 (詳細はP.15～)

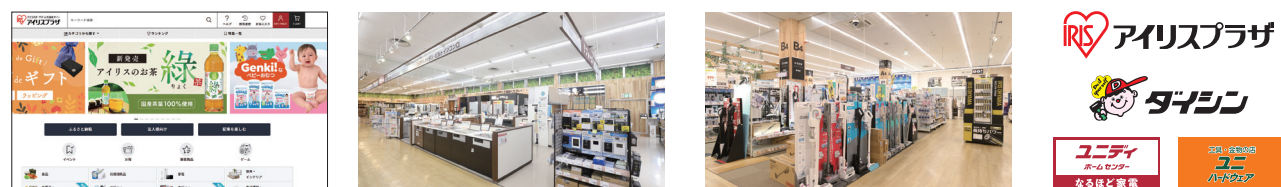
| 食品 | ヘルスケア |
|---|--|
|     |     |
| 家電 | ホーム |
|     |      |

etc.

メーカーベンダーの仕組み



小売業 インターネット通信販売(アイリスプラザ)、ホームセンター(ダイシン・ユニティ)



B to B 事業 (詳細はP.19～)

| ロボティクス | 省エネソリューション | 空間ソリューション | 住宅設備機器 |
|---|---|---|---|
|  |  |  |  |
| 人工芝 | 業務用家具 | 映像機器 | その他業務用資材 |
|  |  |  |  |

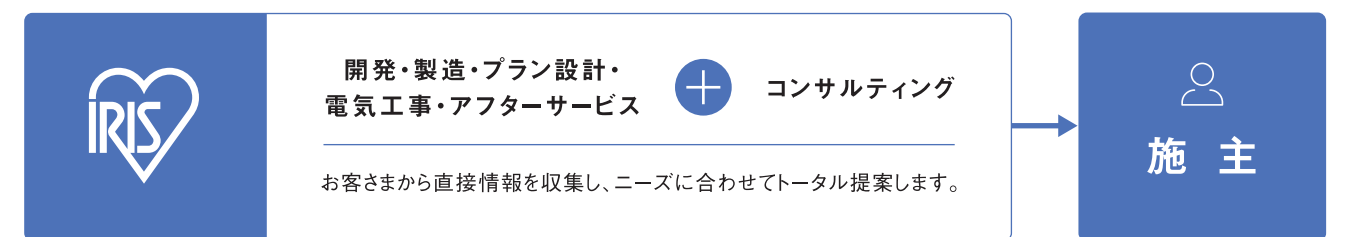
etc.

メーカーダイレクトの仕組み

一般的なメーカーの場合



アイリスグループの場合



海外展開 拠点をもちエリアを中心に、世界各国へ展開



アイリスグループの革新の軌跡

原点は、東大阪の町工場。プラスチック成形で初めてオリジナル製品を開発してから60年、様々な分野、業態に渡って事業を展開し、現在は国内外グループ32社で、需要創造を続けています。

ホームソリューション 家庭内の不満・不便を解決する

1950年代～70年代

プラスチック製品の下請け工場から、産業資材メーカーとしてスタート。

- 1958
・大山 森佑が大山ブロー工業所を創業
- 1964
・大山 健太郎が19歳で代表者に就任
- 1971
・大山ブロー工業株式会社 設立
- 1972
・仙台工場(現:大河原工場) 竣工



大山 健太郎



育苗箱(1970)



養殖用ビイド(1966)

POINT オリジナル製品の第一号。当時の割れやすいガラス製ビイドを、自在に成形できるプラスチック製にし、安定性を高めました。

1980年代

オイルショックを乗り越え、業態転換。園芸用品で「需要創造」し、ガーデニングブームを牽引。

- 1988
・IRIS KOREA CO.,LTD. 設立
- 1989
・本社を宮城県仙台市に移転



仙台本社



プランター(1980)



犬舎(1987)



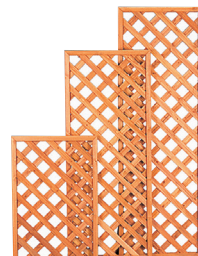
クリア収納ケース(1989)

POINT 当時主流の着色された収納用品を、透明にすることで中身を探す手間を省き「探す収納」という新たな需要を創造しました。

1990年代

ホームセンターでの市場創造を背景に、メーカーベンダーを強化。

- 1991
・アイリスオーヤマ株式会社に社名変更
- 1992
・角田I.T.P. 完成
・IRIS USA, Inc. 設立
- 1996
・大連アイリスオーヤマ工贸有限公司 設立
- 1998
・IRIS OHYAMA EUROPE B.V. 設立



ラティス(1997)

ギリシャ神話で「アイリス」は「虹の女神」という意味もあり、「お客さまとの虹の架け橋になりたい」という思いが込められています。



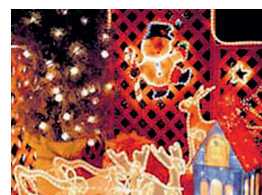
ネコトイレ(1994)

POINT 「ペットはファミリー」をコンセプトに開発。2000年以降のペットブームの火付け役となりました。

2000年代

グローバル展開を一気に拡大。家電製品による不満解決を始める。

- 2000
・大連アイリス生活用品有限公司 設立
- 2001
・アイリスチトセ株式会社 設立
- 2003
・大連アイリスオーヤマ発展有限公司 設立
- 2005
・アイリス・ファインプロダクツ株式会社 設立
- 2008
・アイリスソーコー株式会社 設立
・株式会社ダイシン(現:株式会社アイリスプラザ) グループ化



イルミネーションライト(2000)



LED電球(2009)

POINT 設計を一から見直して、アルミ素材の筐体をプラスチックに変えることで、当時の市場価格の約1/3にし、LED電球の普及に貢献しました。

ジャパン・ソリューション 日本の社会課題を解決する

2010年代

東日本大震災を経て、ジャパン・ソリューションへ。

- 2010
・株式会社ホウトク グループ化
・アイリス生活用品蘇州有限公司 設立
- 2013
・舞台アグリノベーション株式会社(現:アイリスアグリノベーション株式会社) 設立
・大阪R&Dセンター 開設
・アイリスフーズ株式会社 設立



アイリスアグリノベーション
亘理精米工場

- 2014
・株式会社ユニロビング(現:株式会社アイリスプラザ) グループ化
・心斎橋に大阪R&Dセンター 開設



大阪R&Dセンター

- 2016
・アイリス生活用品広州有限公司 設立

- 2017
・IRIS OHYAMA FRANCE SAS 設立

- 2018
・アイリス生活用品天津有限公司 設立
・大山 晃弘が代表取締役社長に就任
・IRIS OHYAMA VIETNAM CO.,LTD. 設立
・東京アンテナオフィス 開設



大山 健太郎(左)と
大山 晃弘(右)

- 2019
・株式会社アイリスプロダクト 設立
・IRIS OHYAMA TAIWAN CO.,LTD. 設立

家電事業

2009年に本格参入。当時社会問題となっていた技術者の海外流出に対し、中途退職者を積極的に採用し、活躍の場を創出しました。



ふとん乾燥機カラリエ(2015)

LED照明事業

2010年に法人向けのLED照明事業に本格参入。震災後、電力需給が逼迫するなか、LED照明の生産を増強し省エネに大きく貢献しました。



直管LEDランプ(2010)

精米事業

被災地支援と農業復興のため、2013年に精米事業に参入。米の鮮度とおいしさを保つ「低温製法」を確立するなど、米の消費拡大に貢献しています。



生鮮米(2013)

2020年代

ニューノーマル時代に即座に対応。現地生産・現地消費へ。

- 2020
・IRIS OHYAMA (THAILAND) CO.,LTD. 設立
- 2021
・東京R&Dセンター 開設
- 2022
・アイリスプロダクト南相馬工場 竣工
- 2023
・富士裾野工場 稼働開始
・スマイルロボティクス株式会社(現:株式会社シンクロボ) グループ化
- 2025
・政府備蓄米を販売
・緑茶飲料事業に参入、「アイリスのお茶 緑」を発売
・法人向けDX清掃ロボット「JILBY」を発売



東京R&Dセンター



アイリスプロダクト
南相馬工場

マスク事業

新型コロナウイルス感染症によるマスク不足に伴い、2007年から開始した中国での生産に加え、国内でもマスクの生産を開始しました。

ナノエアーマスク(2020)



ロボティクス事業

2020年にロボティクス事業に参入し、年々深刻さを増している労働力不足に対して、ロボットによる省人化で社会に貢献しています。

Whiz i アイリスエディション(2020)



©IRIS OHYAMA / SoftBank Robotics

飲料水事業

有事に飲料水を供給する体制を構築できるよう、2021年に本格参入。さらなる安定供給を実現するため飲料水事業を強化しています。

富士山の天然水(2021)
富士山の強炭酸水(2021)



省エネソリューション事業

エネルギー原料の価格高騰や地球温暖化への対策として節電・省エネを支援するため、省エネソリューション事業を強化しています。

ENEverse(2024)



数字で見る強み

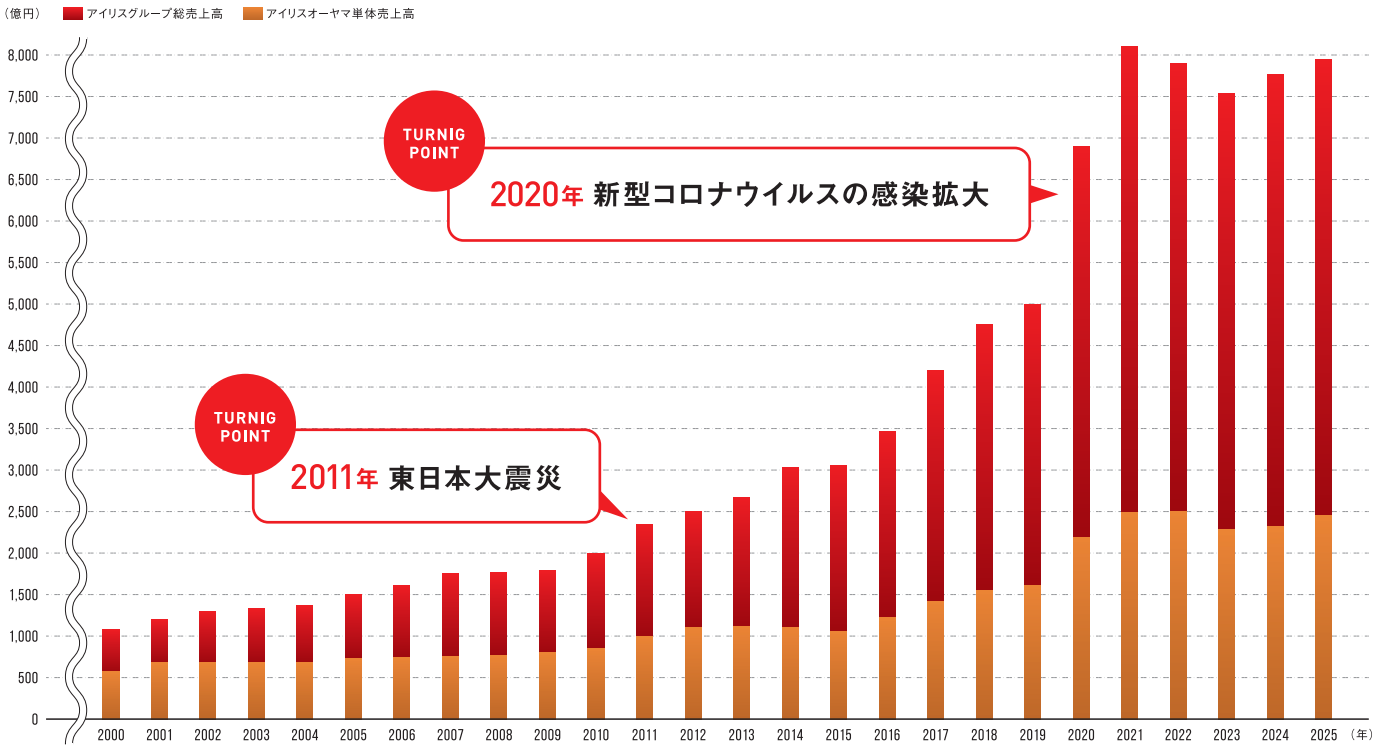
売上高

アイリスグループ
総売上高 (2025年度)

7,949億円

アイリスオーヤマ
単体売上高 (2025年度)

2,458億円



グループ会社数

国内16社
海外16社
32社

グループ工場数

国内20工場
海外18工場
38工場
※御殿場物流センターは2028年竣工予定
舞鶴工場、岡山瀬戸内工場は2027年竣工予定

グループ国内拠点数

約70カ所

商品数

※アイリスオーヤマ単体

約30,000点



1年間に発売する新商品

※アイリスオーヤマ単体

約1,000点

売上高に占める
新商品※売上高の割合

5割以上

※発売から3年以内の商品

受賞数（一例）

※アイリスオーヤマ単体

iFデザイン
アワード

12件

Red Dot
Design Award

5件

グッド
デザイン賞

116件

LED照明
省エネ大賞

9件

働く人

※アイリスオーヤマ単体

正社員の平均年齢

約32歳

職場環境

※アイリスオーヤマ単体

くるみんマーク取得



環境・品質への取組み

環境
マネジメント
システム
ISO 14001
認証取得

※角田工場、鳥栖工場、小牧工場、
大連生活用品工場、蘇州工場、
広州工場、天津工場

品質
マネジメント
システム
ISO 9001
認証取得

※大河原工場、小牧工場、大連
生活用品工場、蘇州工場、
広州工場、天津工場

食品安全
マネジメント
システム
FSSC 22000
認証取得

※岩手工場、角田工場、富士小山
工場、富士裾野工場、亶理精米
工場

情報セキュリティ
マネジメント
システムISO/IEC
27001:2022
認証取得

※東京R&Dセンター、東京アンテナ
オフィス、アイリス卸町ビル、一部クラウド
サービスに限る

※2026年1月現在

すべてのソリューションは ユーザーイン発想から

モノづくりは目的ではなく、不満を解決する手段だと考えています。
プロダクトアウトでもなく、マーケットインでもない。
常に生活者目線で物事をとらえ、不満や不便を解決するモノづくりを行っています。

商品コンセプト



値ごろ価格

● 一般的な価格設定



● アイリスグループの価格設定



毎週月曜日の新商品開発会議（プレゼン会議）

新商品開発会議では、機能・デザイン・価格などあらゆる側面から徹底的に検討しています。
商品に携わる全ての部門が一堂に会し経営トップがその場で即断即決、
情報を共有する「伴走方式」の商品開発で、スピーディな商品化を実現しています。

1日案件数

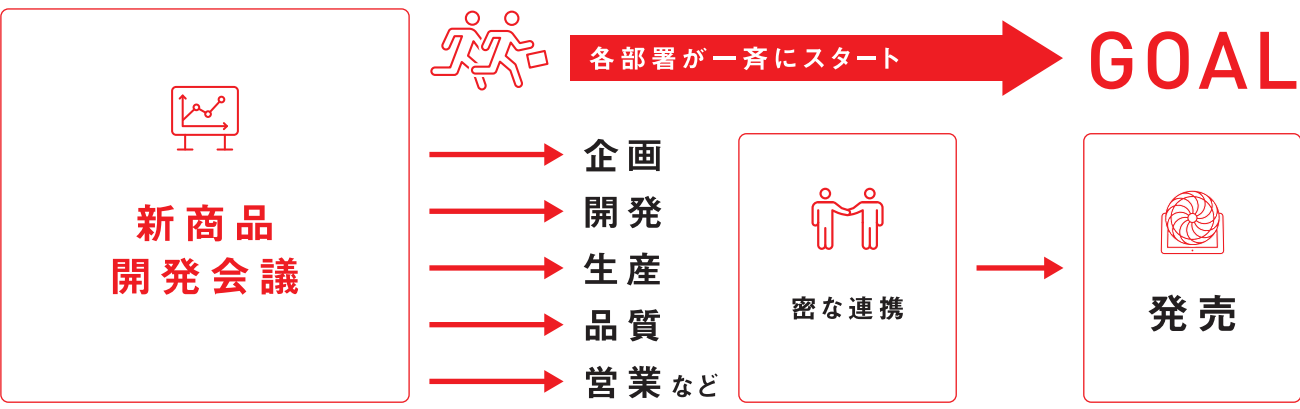
約50～60件

参加者

経営層 各部門長 企画担当 開発担当 etc.



伴走方式



マザーファクトリー 大連工場

「業態メーカー」を実現する大連工場は
単なる海外生産拠点の一つではなく、アイリスグループ全体の
生産機能を担う中核拠点として位置づけられています。



| | | | |
|------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 従業員数 | 生産品目数 | 自動化ロボット台数 | 年間コンテナ輸本数 |
| 約 4,000 名 | 約 14,000 点 | 約 1,000 台 | 約 10,000 本 |
| ※2025年12月時点 | | | (40フィート換算) |

6つの強み

1 デパートメントファクトリー

一つの工場で異素材を組み合わせた製品展開を可能にし、
業種の壁を超えた製品の生産が可能です。



家電



プラスチック製品



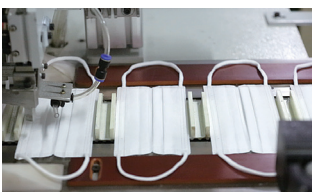
LED照明



ペットフード



木製品



不織布製品

etc.

TOPICS

DX清掃ロボットを 完全内製化

大連工場では、2024年に発売したDX清掃
ロボット「BROIT」に加え、グループ会社で
ある株式会社シンクロボがソフトウェア開発を
手掛ける、2026年に発売予定のDX清掃
ロボット「JILBY」のハードウェア製造も担って
います。

除塵清掃
JILBY
ジルビー



水拭き清掃
BROIT
ブロイト



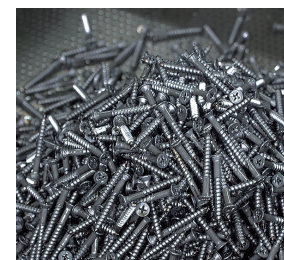
2 ロボットによる自動化

多関節式のアームロボットによる自動化で、
高品質かつ迅速な供給が可能です。



3 高い内製化率

製品に使用する部材や部品を自社で生産する
ことで、品質とコスト競争力を高めています。



4 品質管理体制

- 日本基準の品質管理を採用しています。●製造過程における画像判定や性能測定機器等で厳しく品質をチェックしています。
- 原材料の資源搬入から検査までトレーサビリティ(工程記録)を管理しています。
- 品質マネジメントシステム ISO 9001を取得した施設*で試験しています。



画像判定検査



性能測定検査



トレーサビリティ(工程記録)

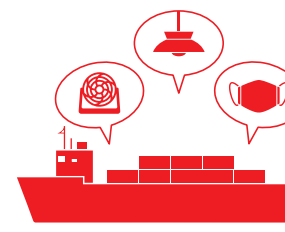


ISO 9001認証を有する施設*における
試験・測定

※大連生活用品工場において

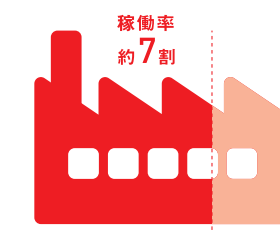
5 コンテナミキシング

多品種・小ロットをコンテナ混載することで、適正な在庫と
リードタイムを両立し、効率よく製品を輸送します。



6 変化対応(供給体制)

稼働率を約7割に抑え、工場内に約3割の空きスペースを
確保することで、需要の変化に対応できます。



稼働率
約7割

進化し続ける国内外の物流網

商品を届けるまでの“流通のムダ”を省くために

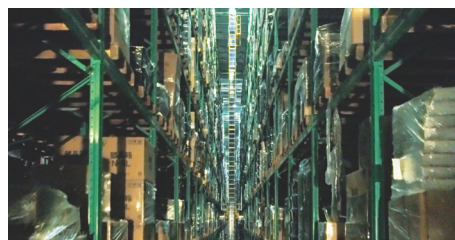
「物流センターの中に製造工場を持つ」という発想で工場を配置してきました。

そして、アイリスグループの物流力は

日本国内だけでなく、海外でも拡大しています。

多品種・小ロットの商品をムダなく市場へ送るフロー

大連工場内に併設された物流センターの自動倉庫



無人の自動倉庫は商品を受注後、出荷指示に基づき倉庫から自動で商品を取り出します。多品種・小ロットの発注にも対応できます。

コンテナミキシングによる物流



多品種・小ロットをコンテナ混載することで、適正な在庫とリードタイムを両立し、効率よく製品を輸送します。

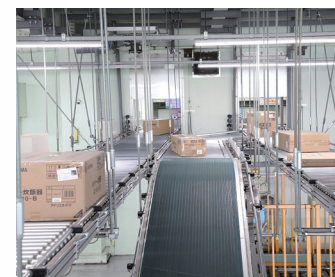
大連工場

仁川工場

国内の物流を支える独自のプラットフォーム

コンベアシステム

工場内に設置されたコンベアに商品に乗せることで自動仕分けされ、トラックの積み下ろしスペースまでダイレクトに搬送する仕組み。これにより、トラックの待機時間を削減し、出荷量を約2～3倍に向上させています。また、ケース単位だけでなく、複数の小口注文をもまとめて発送するアソート出荷にも対応しています。



国内工場

物流センター

店舗

お客さま

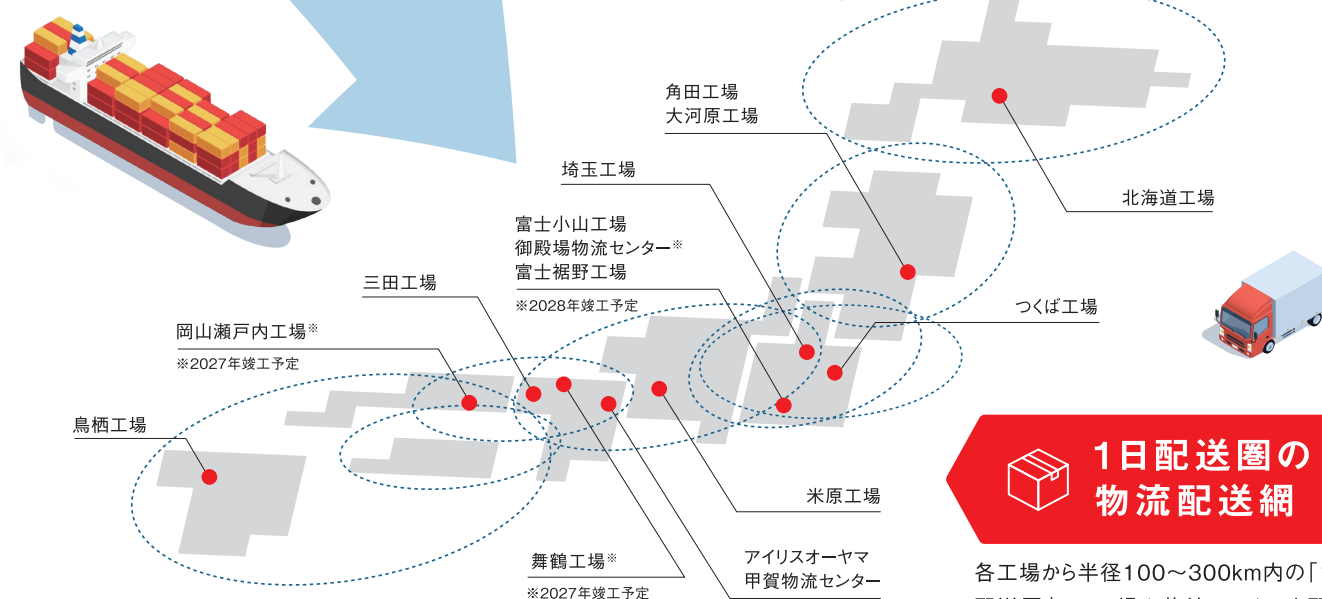
1日配送圏

自動倉庫はグループ計約65万パレットの収容能力



| | |
|---------|--------------|
| 日本 | 計461,873パレット |
| 大連 | 50,240パレット |
| 蘇州 | 33,800パレット |
| 広州 | 16,970パレット |
| 天津 | 22,500パレット |
| 仁川 | 26,560パレット |
| ペンシルベニア | 37,414パレット |

合計649,357パレット



各工場から半径100～300km内の「1日配送圏」に、工場や物流センターを配置しています。

BtoC

BUSINESS to CONSUMER

詳しくは
こちら



食品事業

米・もち



バックごはん



米



もち



厳格な検査をクリアした安心・安全な日本産の米をお届けしています。

パックごはん生産ライン

低温で保管した米を使用する低温製法を取り入れ、精米・梱包を行っています。原材料は米と水だけでおいしさにこだわり、フィルムやトレイも内製しています。



精米



製造



搬送

飲料

緑茶

2025年6月に「アイリスのお茶 緑(りょく)」を発売。「朝に飲むなら、アイリスのお茶」をコンセプトに、すっきりとごくごく飲める味わいです。



天然水

富士山の天然水を使用した、やさらかな口当たりです。



炭酸水

アイリスの強炭酸水ブランド「CRYSTAL SPARK(クリスタルスパーク)」。プレーンだけでなく、季節限定フレーバーなど種類豊富に販売しています。



飲料生産ライン

プラスチック加工の技術を活かしてペットボトル本体やラベルにいたるまで自社生産しています。



プリフォーム成形



ブロー成形



充填

レトルト食品・防災食・その他



レトルト食品



防災食



スープ

海外輸出



日本食ブームも相まって、特にバックごはんや飲料の需要が高まっています。2024年1月に食品事業はアメリカにも本格進出しました。同年7月には鳥栖工場でも食品製造を開始し、ASEANへの輸出を強化しています。

ヘルスケア事業

清掃・日用消耗品



なるほど!

シルキーエンボス製法でふわもちタッチを実現。やわらかく、しっとりなめらかな肌当たりで、赤ちゃんの肌をやさしく包み込みます。

あんしん Genki! ふわもちタッチ M 50枚 (GBP-M50)
※ Genki!は王子ホールディングス株式会社の商標又は登録商標です。

赤ちゃん用紙おむつ



おしりふき



ウェットティッシュ



ホットアイマスク

ウェルネスケア



大人用紙おむつ



血圧計



使い捨て防水シート

マスク



家庭用マスク



ぬれマスク



カラーマスク



家電事業

冷蔵庫・洗濯機



スリム冷凍庫



冷凍冷蔵庫



なるほど!

本体のほぼ半分が冷凍室です。食品のまとめ買い、作り置き、冷凍食材のストック需要に対応できます。

大凍量 冷凍冷蔵庫 489L (IRSN-HF49A-B)



全自動洗濯機

季節家電・エアコン



セラミックファンヒーター



ふとん乾燥機



なるほど!

ノズルをふとんに差し込むだけで、あたため、乾燥、ダニ対策が可能です。くつ乾燥にも対応しています。

ふとん乾燥機 カラリエmini TURBO (JSK-S10)



ポータブルクーラー



サーキュレーター

クリーナー



なるほど!

約1.1kgと軽量かつ、「きわまでヘッド」で壁際のごみも吸引できます。

MagiCaleena サイクロンクリーナー (SCD-124P-HC)



スティッククリーナー

OA機器



シュレッダー

デジタル家電



タブレット



ゲーミングモニター



バッテリー

調理家電



精米機



真空パック機



炊飯器



自動調理機



なるほど!

内鍋ごと傾いて、回転し、炒め物や揚げ物も自動でおいしく作れます。

自動かくはん式調理機 CHEF DRUM (DAC-IB2-C)

理美容



フェイススチーマー



なるほど!

蓋にLEDライト付きのミラー搭載で化粧鏡としても使えます。タンクの残水量を一目で確認できる窓枠目盛り付きです。

MICOLA フェイススチーマー (FST-101-W)



ドライヤー



シャワーヘッド

照明電材



LEDシーリングライト

ホーム事業

家具インテリア・ハウスウェア



スチールラック



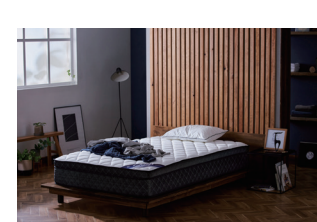
なるほど!

約1分で組み立てられるラックです。複数台を連結できるほか、キャスターやハンガーパイプなどのパーツを組み合わせて自由にカスタマイズできます。

組立簡単連結スチールラック (KRSR5-560)



ベッド



マットレス



ラグ



フライパン



シリーズ家具



物干し



ステンレスボトル

ペット



ペット用おむつ



ペットフード



ペット用防災セット



猫トイレ



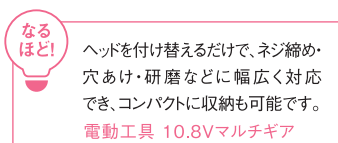
なるほど!

粒状の活性炭入りの専用フィルターをセットしたファンにより、ウンチ・オシッコ臭を99%強力脱臭できます*。

RacLean 炭脱臭ファン付き猫トイレ(DFT-52)

※標準的な成猫1匹で使用した場合の目安。当社調べ。

ハード・ガーデン・レジャー



なるほど!

ヘッドを付け替えるだけで、ネジ締め・穴あけ・研磨などに幅広く対応でき、コンパクトに収納も可能です。

電動工具 10.8Vマルチギア



電動工具



タンク式高圧洗浄機



ホースリール



クーラーボックス



なるほど!

冷蔵庫にも使用される「真空断熱パネル」を6面全てに採用し、高い保冷力を実現しています。

HUGEL 真空断熱クーラーボックス 60L (VITC-60)

BtoB

BUSINESS to BUSINESS

詳しくは
こちら



ジャパン・ソリューション

日本の社会課題を解決する



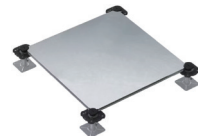
労働力不足

ロボティクス事業



省エネ・節電

省エネソリューション事業



建築費高騰・SDGs

空間ソリューション事業

アイリスグループの強み

地域密着の提案

BtoB事業営業拠点

全国

約60カ所



ワンストップのモノづくり

開発・生産・設計・施工・アフターサービスまで一貫して対応

企画
開発

自社
生産

プラン
設計

施工

アフター
サービス



ロボティクス事業

※出典：富士経済「2024年版・2025年版
自律走行ロボットポテンシャル分析」。



世界の労働力不足の解決に向けて

事業の歩み

2020年

ロボティクス
事業参入

2021年

ソフトバンク
ロボティクス
グループ(株)と
合併会社を設立

2023年

東京大学発の
ロボット開発ベンチャー
スマイルロボティクス(株)
(現:シンクロボ)をグループ化
企画・開発・製造・保守まで
一貫できる体制を構築

2024年

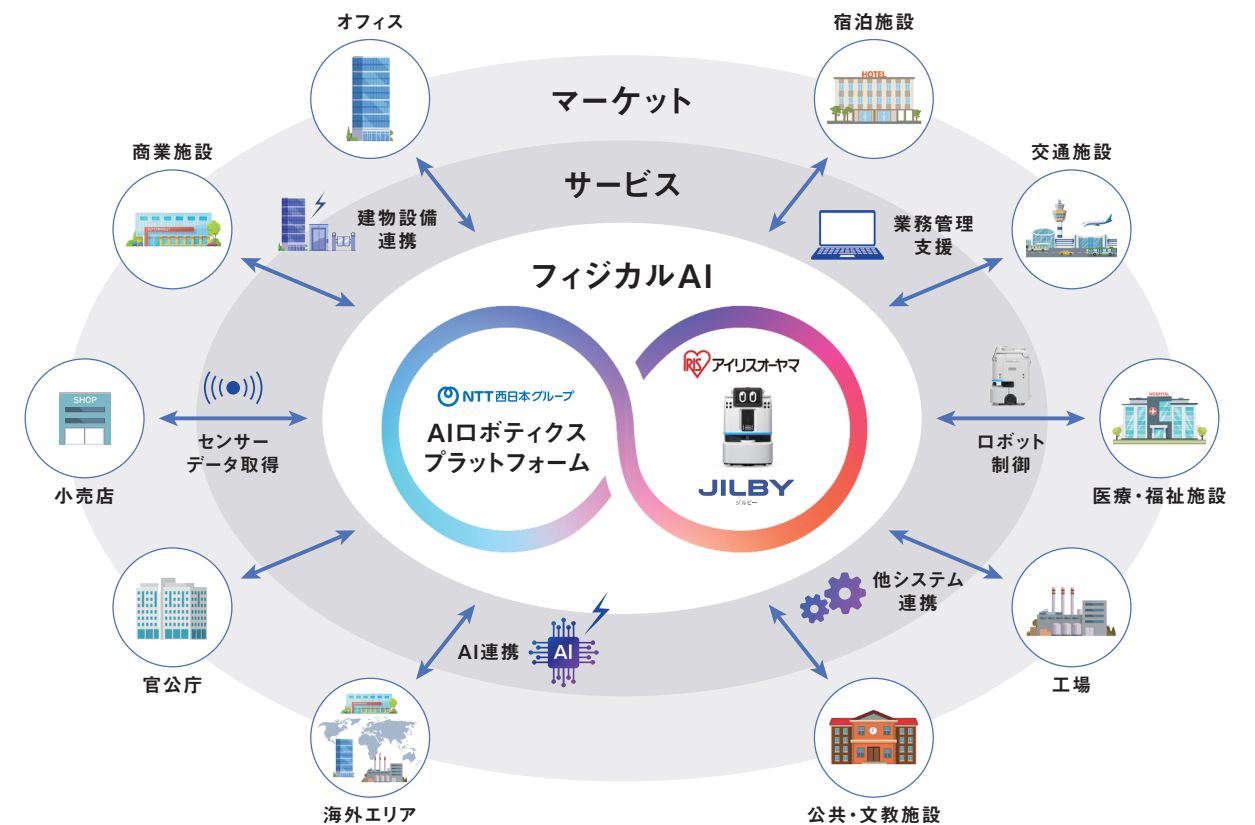
ハードウェアを内製
DX清掃ロボット
「BROIT(ブロイト)」
発売
製造・販売だけでなく
アフターフォローも充実

2026年

完全内製
DX清掃ロボット
「JILBY(ジルビー)」
発売予定
国内ロボットメーカー
として自立

フィジカルAIの実現

導入施設や様々な外部システムと連携できる機能を順次追加し、総合管理することで、さらなる清掃業務の生産性向上へ



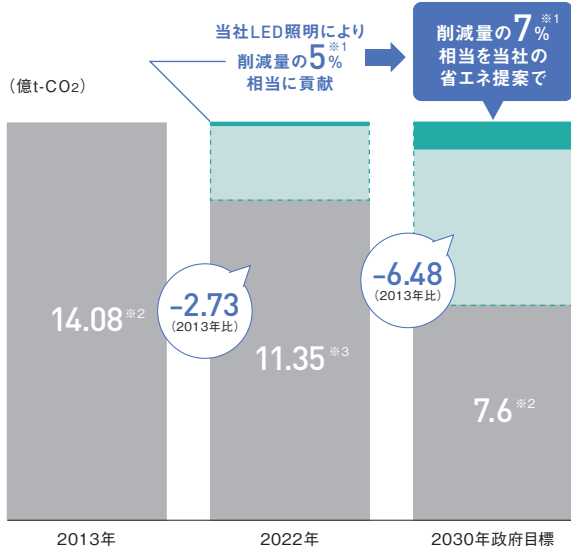
商品



VISION

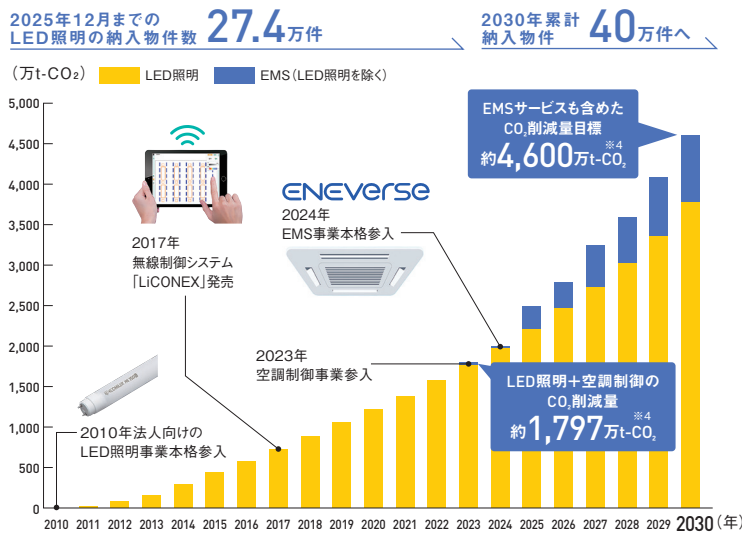
2030年温室効果ガス排出量削減目標の7%^{※1}相当に貢献

日本の温室効果ガス排出量の推移と政府の削減目標



※1 当社製品の販売数量より年間削減電力量(kWh)を算出し、CO₂排出量(億t-CO₂)に換算した値をもとに算出。※2 環境省「地球温暖化対策計画(令和3年10月22日閣議決定)」。※3 国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ(1990～2022年度)確報値」をもとに作成。

省エネ事業のエネルギー起源CO₂削減量の推移と累計納入物件数



※当社製品の販売数量より、年間削減電力量(kWh)=既存光源の照明器具の年間使用電力量-LED照明器具の年間使用電力量を算出し、これをCO₂排出量(万t-CO₂)に換算。※年間CO₂排出削減量(kg-CO₂)=年間削減電力量(kWh)×基礎排出係数0.447(kg-CO₂/kWh)で算出。※年間削減電力量を算出する上での年間照明点灯時間は「日本照明工業会ガイドA139-2024 電力料金および年間点灯時間の表示に関するガイドライン」を用いて試算。ただし、電球は1日1時間の年間365時間点灯で試算。※CO₂排出量の換算は、東京電力管内の基礎排出係数0.447(kg-CO₂/kWh)を使用し算出。※4 エネルギー起源CO₂に限る。

事業の歩み

2010年 法人向けLED照明事業に本格参入



2011年 東日本大震災が発生 LED照明で節電を促進



2017年 無線制御システム「LiCONEX」を発売



2020年 IoTを活用した製品サービスも展開



2024年 さらに省エネ・LED照明の普及拡大を目指し無線制御システムのラインアップを拡充



2025年 総合エネルギー管理サービス「ENEverse」のクラウド運用開始



商品

総合エネルギー管理サービス「ENEverse(エネバース)」

エネルギーの使用状況を可視化し、さらなる省エネを実現するクラウドサービス



LED照明

高効率照明で省エネや照明環境を最適化。調光調色で空間演出を可能に。



照明制御

スケジュール制御やエリア別人感センサー制御でさらに省エネ。



空調制御

稼働制御や室内設定温度の遠隔監視で空調を最適化。



温度・湿度管理

室内基準温度の把握、実態の把握によりムダな消費電力の削減に。



電力量管理

電力量の可視化により電力の削減運用を推進。



新電力

電力契約の見直しや調達を最適化し、電気代の削減と再生エネルギーの調達を可能に。



照明・空調設備の状態監視
故障監視+迅速な保守対応

- 照明設備・制御設備の保守管理
- 空調設備の保守管理
- 環境や電力の可視化管理



※開発中のため、予告なく変更することがあります。

ライティング

商品特長

省施工

HXR4

瞬工 SHUNKOU

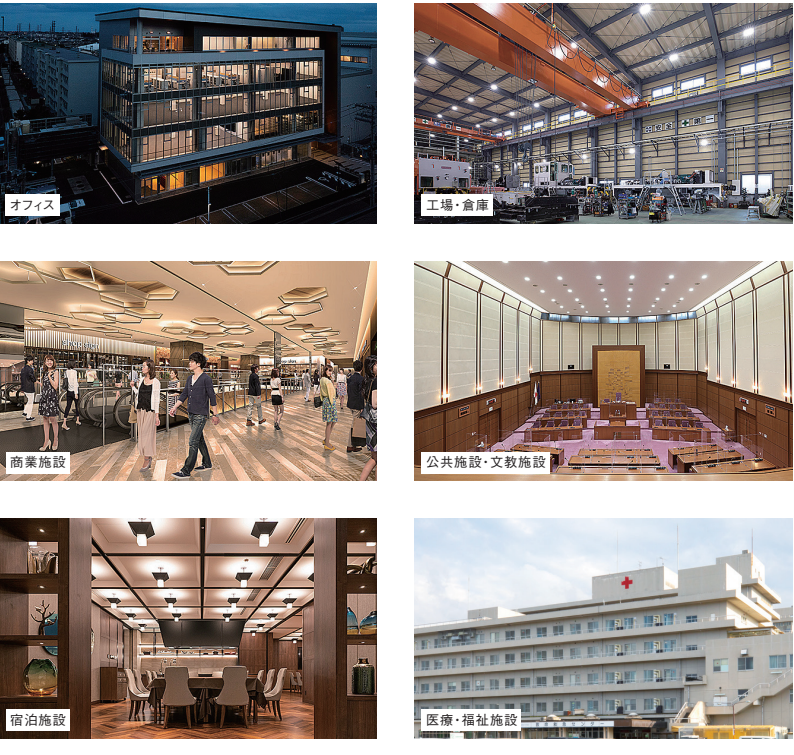
省エネ

LiCONEX

環境配慮

LX ラインルクスシリーズ

納入事例



空間ソリューション事業

モノづくり

これまで培ったノウハウを活かして、環境問題や働き方などの社会問題の解決とお客さまのニーズに応える製品をつくります。

廃棄物削減

CO₂排出量削減

作業者の負担軽減

働き方改革

環境改善

軽量化

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



グリッドフロア
ウッドコア



セットフロア
LIMEX



人工芝



5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も

超軽量OAフロアの開発や、パッケージ化された喫煙ブースなど、短工期で施工ができる製品の開発など



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を

石灰石を主原料とした再生可能なプラスチック代替「LIMEX(ライメックス)」を使用したOAフロアの開発など



12 つくる責任
つかう責任

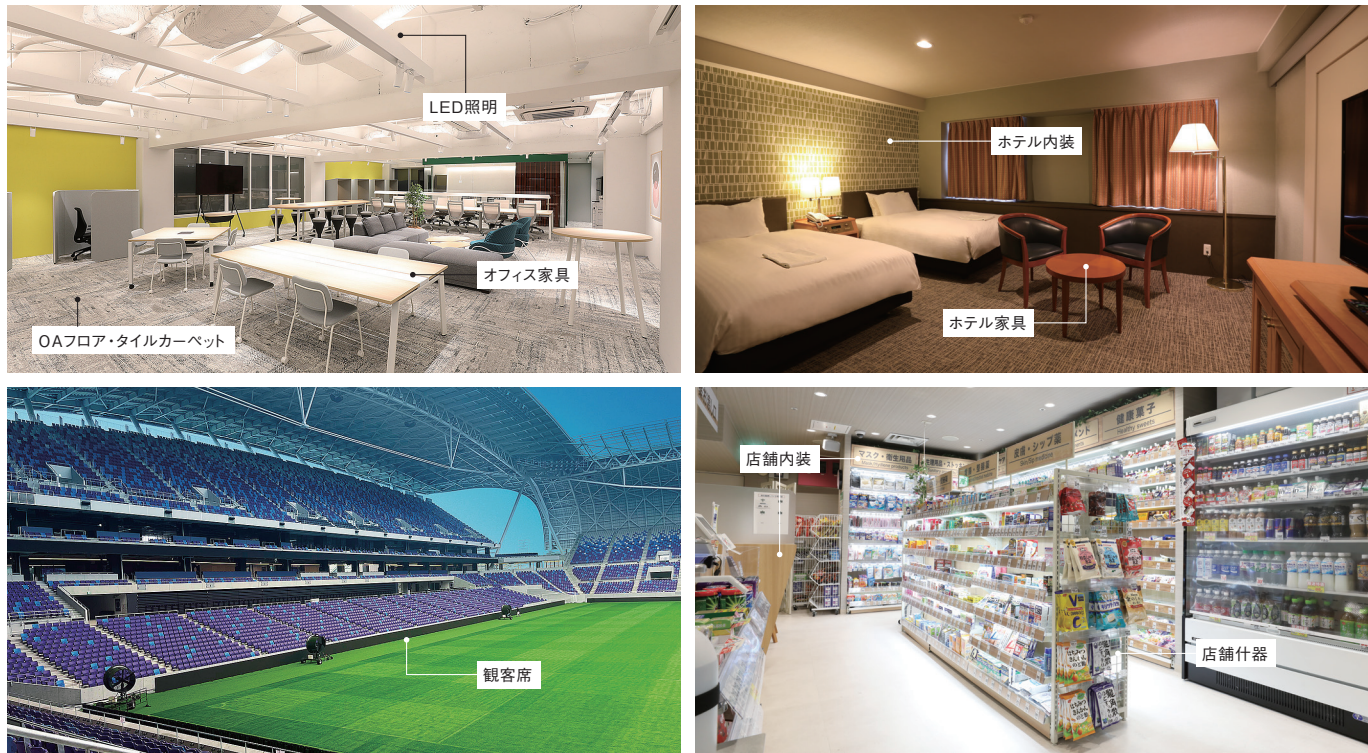


14 海の豊かさを
守ろう

ゴムチップなどの充填材不要でマイクロプラスチックの排出を軽減する人工芝の開発など

空間づくり

建築資材から照明・家具まで多種多様な製品でお客さまの理想とする空間づくりを総合的かつ複合的に提案します。



業務用家具 (アイリスチトセ株式会社)

オフィス家具のほか、文教施設や医療・福祉施設、宿泊施設、MICE向けの家具や什器の企画・販売を行っています。家具の販売から空間デザイン設計、施工までワンストップでサポートします。



オフィスチェア



個室ブース



住宅設備機器

お客さまそれぞれのライフスタイルに合わせた住宅設備の提案で、おうち空間がもっと快適で安全安心に暮らせるよう、"なるほど空間"を生み出し続けます。



ビルトインIHクッキングヒーター



インターホン・テレビドアホン



宅配ボックス

アイリスフーズ株式会社



「食」に関わる幅広い商品を展開する販売会社です。アイリスグループだからこその生活者の目線に立った提案で、手軽かつ便利でおいしい“食”を追及し、新しい発想で需要と文化を創造します。

- 設立：2013年11月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 事業内容：食料品、生活用品の販売



アイリスアグリノベーション株式会社



温度管理された工場での米の鮮度とおいしさを保持しています。

- 設立：2013年4月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 工場：亘理精米工場（宮城県亘理郡）
- 事業内容：精米業、農業関連商品の販売



アイリス・ファインプロダクツ株式会社



使い捨てカイロと、鮮度保持剤を製造、販売しています。大河原工場では、品質マネジメントISO 9001を取得しています。

- 設立：2005年12月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 工場：大河原工場（宮城県柴田郡）
- 事業内容：使い捨てカイロ、鮮度保持剤の製造・販売



約300点から選べる
様々な鮮度保持剤



アイリスソーコー株式会社



ゴルフ関連人工芝シェアNo.1*を誇る確かな品質とコンサルティングでお客さまの課題を解決します。

- 設立：2008年2月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 事業内容：ゴルフ練習場向け用品、波板・平板の販売

※当社調べ、2025年11月時点

株式会社アイリスプロダクト



アイリスプロダクトは、アイリスグループの復興支援事業の一環として設立しました。2022年に竣工した南相馬工場では、人工芝、鮮度保持剤、バックごはん用トレイなど幅広い製品を製造しています。

- 設立：2019年6月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 工場：南相馬工場（福島県南相馬市）、大分工場（大分県東海市）
- 事業内容：人工芝、波板・平板、鮮度保持剤、バックごはん用トレイ、フィルムの製造

株式会社アイリスプラザ



●インターネット通信販売（アイリスプラザ）

アイリスオーヤマ公式通販サイト「アイリスプラザ」を運営し、豊富な商品を取り揃えています。商品情報をわかりやすく掲載し、トレンドに合わせたキャンペーンなどを実施して、快適な暮らしを提案しています。



取り扱い商品数
約10万点※
※2025年11月時点

●ホームセンター（ダイシン・ユニディ）

宮城県内で「ダイシン」を16店舗、首都圏で「ユニディ」「ユニハードウェア」を18店舗展開しています。アイリスオーヤマの「なるほど家電®」を豊富に揃えるほか、「リフォーム」と「人（接客）」を強みとしており、お悩みを身近で寄り添って解決する存在として、小売業から「小売サービス業」への進化を目指しています。



- グループ化：2008年12月
- 本部所在地：宮城県仙台市



- グループ化：2014年4月
- 本部所在地：千葉県松戸市



- 設立：1991年3月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 事業内容：インターネット通信販売、ホームセンター業（ほか）

株式会社シンクロボ



東京大学発のロボット開発スタートアップ企業のスマイルロボティクス（株）をグループ化。企画・開発から製造まで一気通貫で行い、総合的な付加価値を提供します。

- グループ化：2023年7月
- 本社所在地：東京都文京区
- 代表者：代表取締役社長 小倉 崇
- 事業内容：ロボットの開発



株式会社アイリスロボティクス



6,500社を超える※サービスロボット導入の経験を活かして最適なロボット運用を提案します。

※2020年1月～2025年9月までのサービスロボットの累計導入社数（アイリス電工株式会社での販売分、及び外ライアルを含む）。

- 設立：2024年6月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 事業内容：法人向けロボットの販売、ロボットを活用した業務変革コンサルティング、新規サービスの開発



アイリスチトセ株式会社／株式会社ホウトク

オフィス事業、教育事業、福祉医療事業の3つの柱で時代の変化に合わせた商品開発を行っています。グループの総合力で、ユーザーに寄り添う快適な空間づくりを目指します。



オフィス事業

働き方が多様化するなか、働く場に求められるものをしっかりと分析し、デザインします。それを空間設計や働き方に落とし込むことで、最大のパフォーマンスが発揮できる礎を築きます。



教育事業

常に進化し続けている教育環境ですが、変わらないのが「人が学び、教え、育つこと」。学ぶ人と育てる人のための商品開発、空間づくりを提供します。



福祉医療事業

- 会社名：アイリスチトセ株式会社
- 設立：2001年9月
- 本社所在地：大阪府東大阪市
- 事業内容：事務・教育施設・福祉施設用機器等の企画・販売

- 会社名：株式会社ホウトク
- グループ化：2010年5月
- 本社所在地：愛知県小牧市
- 工場：小牧工場（愛知県小牧市）
- 事業内容：学校・施設・事務用家具の企画・製造・販売



アイリスチトセ株式会社



株式会社ホウトク

アイリス電工株式会社



電気工事だけでなく、空調、通信工事、建築・内装仕上工事にも対応し、省エネ・省コストの実現に向けてお客さまの課題解決を目指します。

〈事業内容〉

- 電気設備、空調設備の販売・設計・施工
- 電気通信設備の設計・設定・保守サービス
- オフィス・店舗などの建築工事・内装仕上工事
- 補助金活用コンサルティング・申請サポート
- 省エネ商材のレンタル
- 電力切替事業



- 設立：2006年7月
- 本社所在地：宮城県仙台市
- 事業内容：電気工事、システム設定、LED照明・空調機器の販売、補助金申請サポート

【許認可等】

- 東京都知事許可（特・7）第150172号
- 電気、電気通信、管、建築一式、内装仕上、鋼構造物、大工、鉄筋、熱絶縁、左官、とび・土工・コンクリート、タイル・れんが・ブロック、板金、屋根・ガラス、建具、塗装、防水、石
- 登録電気工事業者（一般および自家用電気工作物）

国内拠点

国内に16社あるアイリスグループは、全国約70ヵ所に拠点を展開し、地域に密着したきめ細やかなサービスを提供しています。



開発拠点 (R&Dセンター)

角田I.T.P. (インダストリアル・テクノ・パーク)

研究開発部門、管理部門、製造・物流工場を集約したアイリスグループの本部機能を有する拠点です。アイリスグループのモノづくりの中核を担っています。

東京R&Dセンター・大阪R&Dセンター

家電製品などの開発拠点であり、開発に関わる部署が集結しています。開発者が「生活者の代弁者」となり「なるほど家電」などを日々生み出しています。



品質管理 (試験評価センター)



ショールーム



商品企画・研究開発



製造



物流

オフィスショールーム



アイリスグループ 東京アンテナオフィス



アイリスグループ 目黒オフィス



アイリス御町ビル



アイリスチトセ名古屋オフィス



アイリス淀屋橋オフィス



アイリスグループ 東大阪オフィス



アイリスグループ 福岡オフィス

アンテナショップ



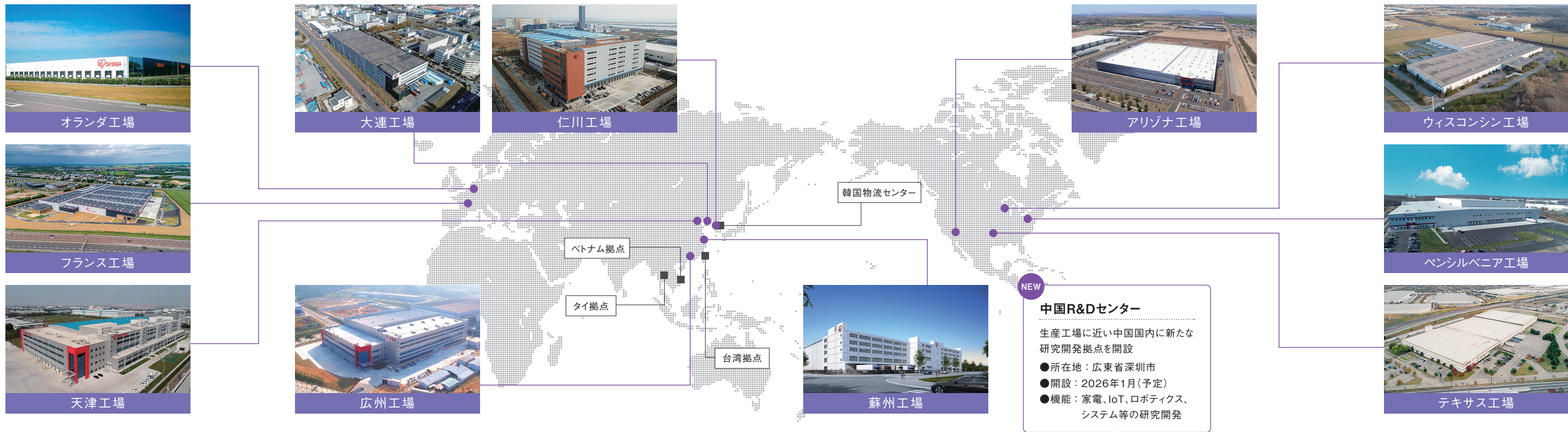
アイリス青森ビル

| 国内工場の規模 ①工場名 ②敷地面積(㎡) ③延床面積(㎡) ④自動倉庫/パレット数(枚) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--------|-------|---------|--------|-------|---------|---------|--------|---------------|--------|---------|----------------------|--------|--------|-----------|---------|----------------------|------------------------------|--------------|-----------------------|-----------|-----------|
| ① | 北海道 | 岩手 | 角田 | 大河原 | 魚沼 | つくば | 埼玉 | 富士小山 | 御殿場 物流センター | 富士裾野 | 米原 | アイリスオーヤマ 甲賀物流センター | 舞鶴 | 三田 | 岡山 瀬戸内 | 鳥栖 | 南相馬 アイリス プロダクト | 亘理精米 (アイリスアグリ イノベーション) | 小牧 (ホウトク) | 大分 (アイリス プロダクト) | 国内工場合計 | 国内外総合計 |
| ② | 44,852 | 8,451 | 360,612 | 65,687 | 6,144 | 146,653 | 119,177 | 34,240 | 30,000 | 60,759 | 155,892 | 13,189 | 52,713 | 39,099 | 60,000 | 159,751 | 22,731 | 58,180 | 45,652 | 20,301 | 1,504,083 | 2,944,791 |
| ③ | 19,965 | 2,617 | 121,100 | 36,141 | 2,276 | 55,063 | 118,555 | 34,497 | 30,000 | 68,761 | 61,220 | 25,562 | 54,000 | 33,410 | 80,000 | 125,005 | 16,557 | 16,456 | 37,633 | 7,088 | 945,906 | 1,796,503 |
| ④ | 11,286 | ―― | 26,105 | 39,768 | ―― | 51,876 | 62,437 | 18,307 | 25,000 | ―― | 53,338 | ―― | ―― | 28,608 | 38,000 | 64,816 | ―― | 42,332 | ―― | ―― | 461,873 | 649,357 |

※2026年1月現在

海外拠点

海外に16社18工場を展開しています。
各国の生活文化に合わせた「ユーザーイン発想」の商品開発で、世界中のニーズに対応します。



オランダ IRIS OHYAMA EUROPE B.V.

欧州第1工場で長年の実績がある、東欧・北欧の事業拠点

●設立：1998年8月 ●従業員数：65名 ●拠点：オランダ工場

●主な生産品： 収納用品 ほか

フランス IRIS OHYAMA FRANCE SAS

多様な製品を生産する、欧州の生産・物流の中心拠点

●設立：2017年4月 ●従業員数：121名 ●拠点：フランス工場

●主な生産品： 家電製品 マスク ほか

中国 IRIS CHINA GROUP

アイリスグループのマザーファクトリー

●設立：1996年3月 ●従業員数：グループ合計 4,313名

●拠点：大連7工場、蘇州工場、広州工場、天津工場、その他深圳・上海に事務所

●主な生産品： 家電製品 LED照明 プラスチック製品 ペット用品 ほか

台湾 IRIS OHYAMA TAIWAN CO., LTD.

家電製品や食品・飲料を中心に現地販売を強化

●設立：2019年10月 ●従業員数：28名

タイ IRIS OHYAMA (THAILAND) CO., LTD.

ASEAN市場の食品・日用消耗品・家電製品の販売拠点 BtoC事業に加えBtoB事業を拡大

●設立：2020年1月 ●従業員数：32名

ベトナム IRIS OHYAMA VIETNAM CO., LTD.

ASEANからの購買による安定的・持続的なグローバルサプライチェーンの強化とベトナム国内市場への販売展開

●設立：2018年11月 ●従業員数：10名

アメリカ IRIS USA, Inc.

「ユーザーイン発想」と「現地生産強化」でUS市場にもソリューションを提案

●設立：1992年6月 ●従業員数：525名

●拠点：テキサス工場、ウィスコンシン工場、アリゾナ工場、ペンシルベニア工場

●主な生産品： 収納用品 ペット用品 マスク ほか

韓国 IRIS KOREA CO., LTD.

多様な製品を生産することで韓国市場のニーズに対応

●設立：1988年5月 ●従業員数：89名

●拠点：仁川工場、韓国物流センター

●主な生産品： 家電製品 マスク 収納用品 ほか

| 海外工場の規模 ①工場名 ②敷地面積(㎡) ③延床面積(㎡) ④自動倉庫パレット数(枚) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------|---------------------------------|---------|----------|---------|--------|--------|----------|--------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|-----------|
| ① | 大連アイリス | 大連生活用品 (第1工場・第2工場・第3工場・第4工場) | 大連木製品 | 大連ペットフード | 蘇州 | 広州 | 天津 | 韓国物流センター | 仁川 | テキサス | ウィスコンシン | アリゾナ | ペンシルベニア | オランダ | フランス | 海外工場合計 |
| ② | 24,000 | 232,474 | 141,400 | 35,503 | 66,606 | 29,151 | 67,312 | 1,789 | 27,619 | 109,266 | 162,235 | 238,764 | 140,899 | 44,000 | 119,690 | 1,440,708 |
| ③ | 50,716 | 184,616 | 38,826 | 7,229 | 126,525 | 39,382 | 46,552 | 8,963 | 46,879 | 41,372 | 61,759 | 48,400 | 57,193 | 27,234 | 64,951 | 850,597 |
| ④ | — | 50,240(第3工場 物流センター) | — | — | 33,800 | 16,970 | 22,500 | — | 26,560 | — | — | — | 37,414 | — | — | 187,484 |

※2026年1月現在



東日本大震災発生後 東北への復興支援

2011

東日本大震災発生

- 被災
東日本大震災により、本社や角田I.T.P.など各所で被災。
- 物資提供
ホームセンター「ダイシン」は、地震発生翌日から営業を再開して生活物資を提供。

2012

- 「東北未来創造イニシアティブ」開始
被災地の自立的かつ創造的復興を目的としたリーダー育成事業。

2013

- 「舞台アグリノベーション
(現:アイリスアグリノベーション)株式会社」設立
農商工連携による復興支援を目的に設立。
- 精米事業参入

2014

- 「舞台アグリノベーション
(現:アイリスアグリノベーション)
亘理精米工場」竣工、
精米生産開始



2016

- 宮城県角田市と「災害時における指定緊急避難場所の設置運営に関する協定」締結

2017

- 宮城県仙台市と「災害時における生活物資の供給協力に関する協定」締結
- 福島県沿岸地域の営農再開支援を開始

2018

- 福島県南相馬産の米を使用した
パックごはん「古今東北」発売

2019

- 「株式会社アイリスプロダクト」設立
グループ各社の復興に資する事業を集約した製造会社。
- 少年サッカー「プレミアリーグU-11」の協賛開始
2022年からは東日本大震災の教訓を語り継ぐ「震災学習プログラム」も実施。

2021

- 被災地で田植え・
稲刈りイベント実施
- 宮城県仙台市と「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」締結



2022

- 「3.11プロジェクト」発足
被災地に残る地域課題の解決と東北経済の活性化を目的に発足。
- 「アイリスプロダクト 南相馬工場」竣工
- 福島県12市町村移住者支援を開始
- 「ふるさとの杜再生プロジェクト」育樹会に参加
津波で失われた仙台東部地域のみどりを再生する取組み。



2023

- 宮城県角田市、仙台市各者と
「包括連携協定」締結

2024

- 宮城県気仙沼市、石巻市、宮城県各者と
「包括連携協定」締結

2025

- 仙台・青葉まつり「五穀豊穡山鉦」を制作
復興に農業支援が重要と考え、稲作への感謝を込めた「五穀豊穡山鉦」を制作し、巡業に初参加。

脱炭素に向けた取組み



太陽光パネルで
自家発電
アイリスグループは生産
拠点におけるCO₂削減
に取り組んでいます。



LED照明



総合エネルギー
マネジメントサービス
「ENEverse(エネバース)」

法人向け省エネソリューション製品の普及を通じて脱炭素社会の実現に向けた取組みを推進します。

メーカーとしての責任

アイリスグループはジャパン・ソリューションの理念に基づいて、社会課題の解決と持続可能な社会の実現を目指します。社会的責任を果たすため、購買部門ではサプライヤーと信頼関係を築き、高い倫理観を持った公正・公平な調達活動を行います。また、お客さまから寄せられた情報やご意見を社内で速やかに共有し、商品・サービスの向上に努めます。



地域への貢献



各自治体との連携

工場が立地する地域を中心に、全国の自治体と協定を締結しています。災害時の連携や地元雇用のほか、各自治体が抱える課題への解決策を提案するなど連携しています。



子どもやひとり親家庭への支援

生産拠点のある地域では、子ども食堂などに食品を提供する活動を行っています。また、一部地域では、養護施設で育ち新たに一人暮らしを始める若者に、生活に必要な家電を届ける支援をしています。

地域スポーツ・文化との
パートナーシップ



89 years

仙台フィルハーモニー管弦楽団
SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

その他



人的資本経営

人材を資本として捉え、人材育成・公正な評価制度・働く環境・多様な人材の採用を軸に取組みを強化し、従業員が働きやすい環境の整備を図っています。



海外に日本食品を展開

海外で需要が高まるパックごはんや飲料水を中心に、各国が定める安全基準をクリアした食品の普及を推進し、日本食品の認知拡大と国内農業の活性化に貢献します。



有事の迅速な支援

日本や世界の有事に、各所と連携を図りながら必要な支援を行っています。2025年には国内での米の価格高騰や供給不安の深刻化に対し、民間企業の中でいち早く政府備蓄米の迅速な精米・流通・販売を行い、国民生活の安定に貢献しました。

アイリスオーヤマで働く

多様な人材の採用

新卒・第二新卒採用

| | | | | | | |
|--------------|--------------------------|------------------|--------------|----------------|---------------|----------------|
| 文系総合職 コース | アスリート コース | グローバル コース | 財務経理 コース | ロジスティクス コース | 理系総合職 コース | 開発職／技術職 コース |
| 応用研究 コース | 製造 (プラントエンジニア) コース | システムエンジニア コース | デザイナー コース | 専門短大 コース | 施工管理技士 コース | 日用品設計開発 コース |

など

キャリア採用

障がい者採用

公正な評価

3車線人事

登坂車線、走行車線、追い越し車線のように、年齢や勤続年数、性別、国籍などにとられず、能力に応じて正当に評価しています。



多面的評価(360度評価)

役員を含め、全ての社員は上司・同僚・部下・関連部署から評価を受けます。多方面からの評価が、個人やチームの成長につながります。



評価会・グランプリ大会

半期ごとに部門別の業務実績を発表する評価会を実施し、優秀者は全部門合同のグランプリ大会で発表、表彰を行います。



成長を支える制度

幹部社員には夏季・冬季賞与に加えて決算賞与を支給しています。特に優れた活躍をした社員は、メダル授与や優良社員研修(海外)への参加など、成果に応じた報酬が与えられます。



多様な働き方の推進／従業員へのフォロー

アイリス キャリア チャレンジ(FA制度)



部署や役職に応じた必要なスキルを明確にし、活躍する先輩社員の経歴を参考にすることで社員のキャリア形成を推進します。

育児短時間勤務制度

自身のこどもが小学3年生以下の場合には短時間勤務および出退勤時間の繰り上げ・繰り下げが可能です。

1on1ミーティング

毎月、上司と部下が1対1でミーティングを行うことで、両者の信頼関係の構築につながっています。

育休・産休制度

産前6週間、産後8週間の特別休暇と、こどもが満1歳になるまでの育児休業を取得できます。

メンター制度

新入社員1名につき教育指導担当の先輩社員(メンター)が付き、業務のほかメンタル面もフォローします。

新入社員をサポートする 福利厚生

当グループの公式通販サイトで使えるポイントを付与する「IRIS Join Bonus(アイリスジョインボーナス)」や奨学金代理返還支援制度を設けています。

パルスサーベイ／キャリアカウンセリング

毎月のWEBコンディションチェックにより仕事上の健康状態を把握し、必要に応じたケアを実施しています。

研修制度



入社時から様々な研修の機会を設け、従業員の教育を行っています。入社後3年間で4回実施するフォローアップ研修や、四半期ごとにリーダー職以上の社員を対象とした幹部研修会も実施し、経営者と同じ目線に立つ意識を養っています。

会長・社長 メッセージ



アイリスグループ会長
アイリスオーヤマ株式会社
代表取締役会長

大山 健太郎

私たち、アイリスグループでは、様々な商品・サービスの提供を通して、社会の課題解決に取り組んできました。業態メーカーベンダーという流通の無駄を省く独自の仕組みをつくり、市場創造しています。

多種多様な素材を活用した商品を展開することで、業種業から業態業へと転換し、多分野にわたる事業と商品提供を通して、移り行く時代と社会の変化にスピーディーに対応しながら生活者の新たなニーズに応えています。また、国内外38工場*のグローバルネットワークとグループの総合力を活かし、現地生産・現地販売を行い、進化するジャパン・ソリューションに日々、チャレンジしています。

国内では生産年齢人口の減少は進み、IoTやAI、ビッグデータ解析などの先進テクノロジーを活用しながら社会課題を解決するSociety(ソサエティ)5.0への対応も急務です。海外でも出生率は下がり、人口がピークアウトした国もあるでしょう。自然災害や世界経済の変化など、起こり得る環境変化に対応すべくグループを挙げて取り組んでいます。「企業とは生活者を豊かにするためにある」を信念に、5つの企業理念をパーパスと考え、これを実践することで社会と繋がっています。

SDGsの目標達成を目指し、アイリスグループにとって関係性の深い「環境」、「地域」、「人材」、「製品」を通じて、ユーザーが暮らす地球と社会が抱える課題の解決に取り組み、企業としての責任を果たし、社会貢献活動を続けていきます。

※御殿場物流センターは2028年竣工予定
舞鶴工場、岡山瀬戸内工場は2027年竣工予定



アイリスオーヤマ株式会社
代表取締役社長

大山 晃弘

アイリスオーヤマは「変化はチャンス」という考え方を大切にしています。私たちを取り巻く世界は、技術の進化や社会の変化、環境への関心の高まりなどにより、日々新しい可能性が生まれています。私たちはその流れをいち早く捉え、スピード感をもって価値を創造し続けることで、社会と暮らしに貢献してまいります。

近年は、食品・消耗品といった日常の基盤を支える領域を強化し、開発・生産・供給体制の拡充を進めてきました。今後は、より生活者の皆様の毎日に寄り添い、製品とサービスの提供機会を広げることで、長く信頼いただける関係づくりに取り組んでまいります。

また、当社は「ユーザーイン発想」を軸に、生活者の皆様に「アイデア」のある商品をお届けし、快適な暮らしを提案してきました。これからは、ロボット事業をはじめとする新たな技術領域の拡大に加え、省エネサービスや電気工事、家電の配送設置などのサービス部門の強化にも力を注ぎます。製品の提供にとどまらず、導入・施工・運用までを一体で支える体制を整えることで、より確かな価値をお届けします。

さらに、当社が培ってきたモノづくりの知見を活かし、「ジャパン・ソリューション」として、日本発の品質・技術・現場力を結集した提案を国内外へ広げていきます。暮らし、産業、公共分野まで、課題に合わせた最適な組み合わせとスピーディーな実装により、価値あるソリューションを提供してまいります。

加えて、グローバル展開の拡大にも取り組み、世界各地の暮らしや文化に寄り添った製品・サービスを展開していきます。これからも「アイ ラブ アイデア」というスローガンの下、アイデアの力を信じ、より良い社会づくりに貢献できるよう努めてまいります。

アイラブアイデア

